

決済代理人資格について

- 中国債券市場は米国に次ぐ世界第二位の規模へ成長、2019年には日本から中国への債券投資額は1.5兆円(前年比約1.3倍)と、アジアで最大の債券投資先国となり、中国当局も本邦投資家の動きに期待。
 - 斯かる状況下、2020年6月、MUFGバンク(中国)は、中国人民銀行(PBOC)より、中国債券業務における決済代理人資格を取得し、今後、海外投資家が人民元建て債券を売買する際の取引・約定の代理執行に加え、有価証券の保管、資金の決済・管理等のカストディサービスも提供可能。
 - MUFGグループ一体となり、日系唯一のCIBM Direct *決済代理人として、日本語をベースに肌理細かい対応・サービスをしていく。
- ※CIBM:China Interbank Bond Market(中国銀行間債券市場)

【図】海外投資家が中国債券投資する場合のルート

